

共に響き合う、京響

City of Kyoto Symphony Orchestra

70th Anniversary 京響

2026

8.28 金

Fri, August 28, 2026 / 7:00PM

開演：午後 7:00 (午後 6:00 開場)

8.29 土

Sat, August 29, 2026 / 2:30PM

開演：午後 2:30 (午後 1:30 開場)

ベートーヴェン：  
ピアノ協奏曲 第3番 ハ短調 op. 37\*

Beethoven: Piano Concerto No. 3 in C minor op. 37\*

シューベルト(ウェーベルン編)：  
6つのドイツ舞曲 D. 820

Schubert (Webern): Sechs Deutsche Tänze D. 820

シューベルト：  
交響曲 第7番 ロ短調 D. 759  
「未完成」

Schubert: Symphony No. 7 in B minor D. 759 "Unvollendete"

ピアノ：  
鈴木 愛美\*  
Piano: Manami Suzuki\*  
©井村重人

京都コンサートホール・大ホール  
Kyoto Concert Hall (Main Hall)

京都市営地下鉄烏丸線(北山)駅下車 出口1・3番から南へ徒歩約5分

開演前は指揮者による「ブレイク」でお楽しみください。  
8/28[金]公演=午後6:30頃 8/29[土]公演=午後2:00頃  
「ブレイク」はホール・ステージ上にて開催します。

入場料 2026.5.15 [金] から発売  
◎6,000円 ▲5,500円 ④4,500円  
◎3,500円 ③3,000円 (舞台後方席)

U30 [前売] 一般発売に併せて販売 ◎2,500円 ▲2,000円 ③1,500円

※チケット購入時点で30歳以下のお客様が対象。ご入場の際に年齢の確認ができる証明書のご提示をお願いする場合がございますので必ずご携帯ください。  
※オンラインチケット https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/ で販売 (チケットカウンター、チケットぴあ、ローソンチケットではお買い求めいただけません)。  
※販売席数は限定。

U30 [当日] 当日残席がある場合のみ発売 ◎2,500円 ▲2,000円 ③1,500円 ②1,000円 ①1,000円

※チケット購入時点で30歳以下のお客様が対象。ご購入の際には年齢の確認ができる証明書のご提示が必要となります。※開演1時間前から発売 (当日券売場にてお買い求めください)。電話や窓口での事前予約はできません。席種は選べますが、座席指定はできません。

金曜ペアチケット (8/28公演) ◎10,000円 ▲9,000円 ⑧8,000円

※2名様での購入がお得なチケットです。※オンラインチケット https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/、チケットカウンターで販売 (チケットぴあ、ローソンチケットではお買い求めいただけません)。※他の割引(特典等)の併用はできません (京響友の会、Club 会員、障がい者割引)。※前売販売のみ。

◆1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」(有料・要予約・定員10名)をご利用ください。(お子様お1人につき1,000円/2026年8月21日までに京響075-222-0347へお申込みください) ◆10枚以上のチケットお申込みには団体割引(10%OFF)があります。京響075-222-0347までお問い合わせください。◆障がいのある方ご本人及び介助の方1名に限り1割引いたします。京都コンサートホール・ロームシアター京都のみで取扱います(窓口で手帳等の証明書を提示ください)。

主催：京都市交響楽団(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都市  
協力：株式会社ドルチェ楽器 後援：(株)エフエム京都

# 京都市交響楽団

鬼才デ・フリーントによる珠玉のシューベルト「未完成」  
大注目の若手ピアニスト鈴木愛美が躍動!

第714回 定期演奏会



指揮：  
ヤン・ヴィレム・デ・フリーント  
(首席客演指揮者)

Conductor: Jan Willem de Vriend  
(Principal Guest Conductor)

©Marco Borggreve

助成：



文化庁文化芸術振興費補助金  
(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))  
独立行政法人日本芸術文化振興会

チケットご予約

- 京都コンサートホール 075-711-3231 ●ロームシアター京都 075-746-3201
- 24時間オンラインチケット購入 <https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/>
- チケットぴあ <https://t.pia.jp/> Pコード 308-598
- ローソンチケット <https://l-tike.com/> Lコード 57865

お問い合わせ

京都市交響楽団 075-222-0347  
←<https://www.kyoto-symphony.jp/>  
京都コンサートホール 075-711-3231  
<https://www.kyotoconcerthall.org/>

◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。

文化庁 文化庁文化芸術振興費補助金 京都市交響楽団

美しいひびき、感動にみちた  
音楽との出会いをお届けします。



2027年度末まで京響首席客演指揮者として契約を延長したデ・フリーント。京響×デ・フリーントのコンビでは、古典派からロマン派初期の作品を中心に取り上げており、シューベルトの交響曲は4作品目となります。

今回演奏するのは、2楽章分しか書かれなかったシューベルトの未完の傑作「未完成」。併せて演奏するのは同じくシューベルトの「6つのドイツ舞曲」、こちらは、流麗で色彩豊かなオーケストレーションが特徴のウェーベルンが編曲したものです。デ・フリーントの深い洞察に基づくアグレッシブなアプローチをお楽しみください。

また、2024年11月に第12回浜松国際ピアノコンクールにて日本人初となる第1位を受賞した鈴木愛美が登場し、コンクール本選で演奏したベートーヴェン作曲「ピアノ協奏曲第3番」を披露します。古典派からロマン派へと移りゆく芳醇な響きがコンサートホールに響き渡ります。

指揮 ヤン・ヴィレム・デ・フリーント (首席客演指揮者) ——— Conductor: Jan Willem de Vriend, Principal Guest Conductor

ヤン・ヴィレム・デ・フリーントは、ウィーン室内管弦楽団首席指揮者、ベルゲン・フィルハーモニー管弦楽団アーティストック・パートナー。ロイヤル・コンセルトヘボウ管、hr響、チューリッヒ・トーンハレ管、ロッテルダム・フィル、リオン国立管、ハノーファー北ドイツ放送フィル、メルボルン響、読売日響等、主要オーケストラへ定期的に客演。2025/26シーズンは、ヴァンターナル・ムジークコレクション、オランダ放送フィル、スタヴァンゲル響、シュトゥットガルト・フィル、ロッテルダム・フィル、チューリッヒ・トーンハレ管に再登場。また、ルートヴィヒスブルク音楽祭では、ハイドンの歌劇『薬剤師』(エヴァ・ブッフマン演出)をセミ・ステージ形式で指揮する。最近の録音では「モーツァルト：ピアノ協奏曲第20&12番」(ピアノ：デヤン・ラツィック)、「シューマン：交響曲第3&4番」及び「エミーリエ・マイヤー：交響曲第4&6番」のほか、ベートーヴェン、メンデルスゾーン、シューベルトの交響曲全集も録音している。これまでに、ハーグ・レジデンティ管弦楽団首席指揮者、フィオン・ヘルダーラント&オーファーアイセル管弦楽団常任指揮者、及びリール国立管弦楽団、バルセロナ交響楽団、南ネーデルラント・フィルハーモニー管弦楽団、シュトゥットガルト・フィルハーモニー管弦楽団の各首席客演指揮者を歴任。デ・フリーントは、モダン楽器を用いてバロックと古典派のレパートリーをピリオド奏法で演奏することで知られている、コンパティメント・コンソート・アムステルダムの音楽監督として国際的な名声を確立。オペラの分野では、ヨーロッパとアメリカでモンテヴェルディ、モーツァルト、ヴェルディ、バッハなどの作品を指揮しており、演出家エヴァ・ブッフマンとのコラボレーションも多い。2012年、オランダにおけるクラシック音楽へのクリエイティブな貢献に対し、オランダ公共放送NPO Radio 4から賞を贈られた。2024年4月から京都市交響楽団の首席客演指揮者に就任。



©Marco Borggreve

www.janwillemdenvriend.com

ピアノ 鈴木 愛美 ——— Piano: Manami Suzuki

2024年、第12回浜松国際ピアノコンクールにて日本人初となる第1位、および室内楽賞、聴衆賞、札幌市長賞、ワルシャワ市長賞を受賞。2023年、第92回日本音楽コンクールピアノ部門第1位および岩谷賞(聴衆賞)、野村賞、井口賞、河合賞、三宅賞、アルゲリッチ芸術振興財団賞、INPEX賞受賞。第47回ピティナ・ピアノコンペティション特級グランプリおよび聴衆賞、あわせて、文部科学大臣賞、スタインウェイ賞受賞。これまでに、東響、東京フィル、日本フィル、東京シティ・フィル、新日本フィル、大阪フィル、関西フィル、日本センチュリー、京響、名古屋フィル、セントラル愛知、札響、静響、群響、アンサンブル金沢、広響等と共演。今後、N響、読響との共演も予定している。2025/2026年は浜松国際ピアノコンクールの優勝者ツアーを全国各地で展開。2025年7月に初めてのソロCDをリリース、8月にはポーランド・ドッシニキで80年の歴史をもつショパン・フェスティバルでリサイタルを行った。また10月には、東京の大規模ホールでは初となるリサイタルを東京オペラシティコンサートホールで行い、大きな反響を得た。さらに2026年1月にはロンドンデビューを飾った。2025年度大阪市「咲くやこの花賞」受賞。2002年大阪府生まれ。大阪府立夕陽丘高等学校音楽科を経て、東京音楽大学器楽専攻(ピアノ演奏家コース)を首席で卒業。東京音楽大学大学院修士課程に特別特待奨学生として学ぶ。浜松国際ピアノアカデミー、霧島国際音楽祭に参加。これまでに、稲垣千賀子、佐藤美秋、石井理恵、仲田みずほ、橘高昌男、高田匡隆、石井克典の各氏に師事。



©井村重人

City of Kyoto Symphony Orchestra

1956年、京都市が「京都の新たな文化財」として構想し、創立。日本で唯一、自治体が設置し、運営に責任を持つ。〈身近な存在として、市民に愛され誇りとされる〉〈文化芸術都市・京都の象徴となる〉オーケストラを目指し、京都コンサートホールでの定期演奏会をはじめ、ロームシアター京都でのオペラやコンサートのほか、小中学生対象の音楽鑑賞公演、0歳から楽しめる演奏会、アウトリーチ活動、若い人達への楽器講習会等、多彩な活動を行っている。近年は小林研一郎、井上道義、大友直人、広上淳一らが常任指揮者を務め、2023年沖澤のどかが第14代常任指揮者に就任。2024年ヤン・ヴィレム・デ・フリーントを首席客演指揮者に迎え、演奏の一層の充実を図っている。2026年は創立70周年を迎え、〈世界に向けて最高の音楽を発信し続ける〉オーケストラとしてさらなる発展を目指す。



©井上亨真事務所 井上麻和

次回予告  
第 715 回  
定期演奏会

2026.6/20 日  
から発売!



リオ・クオクマン



神尾 真由子

リオ・クオクマンと神尾真由子が登場!  
旋律が響き合うプログラムの妙にも注目

会場：京都コンサートホール・大ホール 指揮：リオ・クオクマン 独奏：神尾 真由子 (ヴァイオリン)\*

入場料 全席 6,000円 5,500円 4,500円 3,500円 3,000円 (舞台後方席)

U30(前席) 2,500円 2,000円 1,500円 金曜ペアチケット(9/18公演) 10,000円 9,000円 8,000円

曲目 メンデルスゾーン：序曲「静かな海と楽しい航海」op. 27

モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲 第4番 二長調 K. 218\* エルガー：変奏曲「謎」(エニグマ変奏曲)op. 36

2026. 9.18 日 午後 7:00 開演  
9.19 日 午後 2:30 開演

The 714th Subscription Concert of the City of Kyoto Symphony Orchestra